

平成 30 年度
事業評価に関する意見書

平成 30 年 12 月 13 日

泉区地域協議会

目 次

1 平成 30 年度事業評価について	1
(1) 評価対象事業及びグループ編成	
(2) 評価項目	
(3) 評価方法	
(4) 事業評価に関する意見書作成の考え方	
(5) スケジュール	
2 平成 30 年度事業評価に関する意見書	
(1) 防災対策事業	3
(2) 区民活動支援センター事業	5

1 平成 30 年度事業評価について

(1) 評価対象事業及びグループ編成

◎はグループリーダー

対象事業	地 区	氏 名
防災対策事業	中川	◎ 小泉 正彦
	緑園	長谷川 幹夫
	新橋	相原 重幸
	和泉北部	成澤 誠
	和泉中央	佐藤 慎
	下和泉	本杉 重行
	富士見が丘	小林 俊彦
	上飯田	根岸 則之
	上飯田団地	佐野 瞳
	いちょう団地	町田 ふみ子
	中田	川口 勝弘
	しらゆり	星 幹雄
区民活動支援センター事業	中川	北原 勉
	緑園	成田 俊人
	新橋	◎ 藤野 美智子
	和泉北部	◎ 稗田 茂麿
	和泉中央	松浦 紀明
	下和泉	谷村 勝彦
	富士見が丘	八木 勇喜
	上飯田	永元 勲己
	上飯田団地	鈴木 なをみ
	いちょう団地	臼井 春枝
	中田	内堀 毅
	しらゆり	◎ 衛藤 隆知

(2) 評価項目

- ア 事業の必要性
- イ 事業の進め方
- ウ 事業の達成度
- エ 事業の投資効果
- オ 事業の成果
- カ 事業の将来性

(3) 評価方法

- ア 聴き取り（ヒアリング）による調査
- イ 資料による調査

(4) 意見書の構成

事業評価に関する意見書は、事業概要、主な事業構成のほか、総合評価及び提言・提案について記載しました。

(5) スケジュール

評価関連の作業は、次の日程で実施しました。

日程	会議種別	内容
9月13日（木）18:30～	定例会	今年度の事業評価の進め方、対象事業の決定
10月11日（木）18:00～	部会	対象事業ヒアリング
11月1日（木）18:00～	部会	グループ検討
11月22日（木）18:00～	部会	意見書まとめに向けたグループ検討
12月13日（木）18:00～	部会	事業評価に関する意見書のとりまとめ
12月13日（木）18:15～	定例会	事業評価に関する意見書の提出

1 防災対策事業 【総務課、福祉保健課、生活衛生課】

【事業概要】

○防災対策事業【泉区自主企画事業】

いつ何時起こるかわからない多種多様な災害から、区民の生命・身体及び財産を守るため、安全・安心なまちづくりを目指して、区民・事業者と連携し、防災・減災対策を実施します。

【平成 30 年度予算額（平成 29 年度決算額）】

○泉区自主企画事業 7,423 千円（6,855 千円）

【主な事業構成】

- 1 地域の防災担い手支援事業
- 2 広報・啓発事業
- 3 木造住宅密集地域延焼防止対策事業
- 4 地域防災拠点機能強化事業
- 5 防災体制の整備・強化事業
- 6 防災関係機関等連携事業
- 7 災害時医療調整・保健活動事業
- 8 災害時ペット対策事業

【総合評価】

発災後はなによりも、最も住民に身近な自治会町内会レベルでの活動、住民一人ひとりの防災行動が安全確保のうえで重要で、そのためには町の防災組織の力をより高めることが必要と考えます。

今回の事業評価では、「防災対策事業」のうち、町の防災活動に関する内容に重点を置き、区の事業が地域の取組とマッチしているかという視点から、事業の評価を行ったところ、概ね適正に実施されていると評価できますが、次のような課題があるものと考えます。

- 防災に関する区民向けの啓発にも取り組んではいますが、まだ区民一人ひとりに浸透しきれていない印象があります。
- 一つ一つの事業は各部門の高い専門性を発揮して組み立てていることから、防災対策事業全体の一体性が見えにくく、縦割り感や実施事業に重複感があります。
- 地域の特性に応じた事業展開が必要と考えます。

【提言・提案】

防災に関しては、行政からも地域においても、これまで「自助・共助・公助」の理念を啓発してきたところですが、特に「自助」に関して区民全体に浸透しきれていないと考えます。

原点である「自分の命は自分で守る」意識を一人ひとりが高めるために、行政には以下に掲げる提言・提案に則した取組を進めていただくとともに、地域の側も行政の事業を有効に活用しながら、自治会町内会レベルでの取組を強めていくことが求められます。

1 地域の防災組織への支援強化

今年度は新たに「防災の担い手支援事業」を立ち上げ、町の防災組織に対する支援を行っています。中でも「まちの防災ネットワーク会議」は、横のつながりを強化する場として期待されます。

今後は、町の防災組織の訓練、地域での安否確認、地域防災拠点との連絡といった具体的活動に対する支援をさらに強化することが必要です

住民に身近なレベルでの防災活動が活発になることで、一人ひとりの意識向上につながっていくものと考えます。

2 防災対策全体の「見える化」

防災対策には「地域防災拠点運営委員会」、「町の防災組織」、「災害ボランティアセンター」、行政など様々な主体が係わりますが、それらの連携と情報共有を強化するとともに、個々の住民を含めて、各主体がそれぞれ何をすればよいのかという指針を示すことも、防災対策が体系的に見えてくるものと考えます。

3 地域の特性に応じた活動支援

泉区内は地域によって山坂、河川、谷戸などの地理的な違いや、一戸建て中心もしくは集合住宅中心の地域の違い、住民の年齢構成など様々な違いがあり、特性に応じた防災対応を考える必要があります。

そのためには、防災対策の体系化、「見える化」を進め、行政から様々な防災活動に関する情報を提供していただきながら、地域の中で考えることを意識付けしていくことが必要です。

2 区民活動支援センター事業 【地域振興課】

【事業概要】

○区民活動支援センター事業【泉区自主企画事業、元気な地域づくり推進事業（市民局区配）】

いずみ区民活動支援センターにおいて、自治会・町内会活動や地域活動、生涯学習に関する情報提供及び相談、多様な地域人材の発掘・活用や地域活動を行う個人・団体への支援などを実施します。

【平成 30 年度予算額（平成 29 年度決算額）】

○泉区自主企画事業 452 千円（921 千円）

○元気な地域づくり推進事業（市民局区配） 707 千円（578 千円）

【主な事業】

- 1 区民活動に関する相談
- 2 学習機材の貸出
- 3 区民活動情報紙「いずみ区民活動支援センターだより」の発行
- 4 区内区民利用施設自主企画事業担当者ネットワーク会議の開催
- 5 人財バンク事業
- 6 区民活動支援事業（地域活動団体活動支援講座の実施、マッチング支援、地域活動や生涯学習を始める機会の提供に向けた講座等の開催）

【総合評価】

地域課題の解決や魅力ある地域づくりのため、区民活動と区民の生涯学習活動を主に支援する区民活動支援センター事業は、自治会、NPOをはじめ様々な区民が活動を推進するためには必要不可欠な取組と考えることができます。従って、概ね適正に実施されていると評価します。

しかしながら、自治会・町内会活動の支援に係る取組みは充分ではなく、かつ区民活動支援センターの存在意義などについても区民への浸透度は低いように考えられます。

【提言・提案】

1 泉区の魅力創出、魅力発信

地域協議会において提言した「魅力創出、魅力発信」に向けた事業を展開し、泉区ならではの支援の施策や事業を構築し、センターの諸事業をより魅力に感じられるものにしていく視点を意識した施策・事業に転換することを検討すべきです。

他の自治体の魅力創出など、関連する取組みも参考にしながら、地域の魅力発見や発掘などに関する事業を展開すべきです。

2 幅広い世代へのPR

PR活動等においては、こどもアドベンチャーや中学生職業体験が企画されているが、若年層に向けた取組は有効なPRとなり、センターの認知度向上に寄与することも期待されます。今後、事業の精査を行い、PR活動について、より一層の拡大を図る必要があります。

3 区民への浸透度不足の払拭

区民への浸透度不足を払拭するためには、まず自治会・町内会の役員がセンターの役割を理解するための取組みを検討する必要があります。

広報紙に関しては、どの程度の人に読まれているのか等の検証が必要と思われます。また、自治会・町内会の役員や会員にもより一層読んでもらえるよう、地域の取組みや委嘱委員の活動などの地域活動を意識した紙面づくりを検討する必要があります。

4 中間支援組織としての役割

センターは中間支援組織として、その機能の充実・強化が謳われているが、各区分民利用施設との連携やコーディネート力は十分でないことから、各施設とのネットワークの構築、情報交換・共有、効果的な事業実施等について、改めて検証し、今後の事業展開に繋げていく必要があります。

5 効果的な講座・セミナーの開催

講座などの開催は、多様な人材発掘を図り、参加者と密に連携し、フォローする方策を掘り下げ、地域の核となるリーダーを育成するなど、次世代を見据えた事業を進める必要があります。また、自治会・町内会への情報の提供や意見交換、開催イベントの周知等により一層努め、区民ニーズを的確に把握し、魅力創設などの事業を目指すことも必要です。

そのためには「自治会町内会支援」と「趣味、教養を高めるための支援」とのバランスをよく考えながら事業展開していくことが必要です。